

た近年の衣浦港は、地域の歴史・文化とはほとんど無関係にグローバル経済の原理で、国と県の指導の基に発展してきた。これは地域の経済発展にも大きな貢献した。

今、時代は急速に変化を遂げつつあり、落着きを取り戻すまであると思われ、これからの地域社会にとってこの広大な衣浦港は、港湾機能とは別次元のもので、並存し、調和する形で新たな地域社会との関係が求められる時代になっている。特に、環境・景観への配慮はますます重要になってくる。できれば観光地（産業観光・和の文化）にもしたい。

この衣浦港の東側と西側には、それぞれ固有の地域社会が存在してきており、意識の上でも実態としても、ほとんど別世界であり、共有の地域意識すなわち「私たちの地域」という概念は抱き得なかった。

これほど近隣でありながら、衣浦港の区域が東西の両地域をセパレートする役割を果たしてきたとするならば、大変残念なことになるを得ない。この衣浦港を介在する大きな枠組みの地域社会が新たに創生される方向は、今後の歴史の必然として、縁が結ばれる地理的な可能性は十分であり、すでに花火大会の協力的体制などが始まっていると聞いている。このための良好な関係はすでに始まっ

ており、その方向に向かう諸現象の一端であると思われる。ここに東と西を結び新たなコミュニティづくりが始動している予感がする。

これからは、津波や高潮などに対応する新たな建築様式が開発され、港全体を貫く観光・景観・環境の空間計画の理念を地域主導で構築し、尾張と三河が一体となった地域づくりが始まることを望まれる。

企業に期待される生物多様性
～気候変動・生態系ネットワークと衣浦港のオアシス化～

主催：国際ロータリー2760地区社会奉仕委員会・環境保全委員会
協賛：社団法人環境創造研究所 衣浦港振興会 NPO愛知生物調査会 ヒートアップ・ネットワーク中部

5月24日、元会員横内恭さんが療養中の施設を、吉田隆彦さんがお見舞いに訪ね、クラブ会員からのメッセージ集を手渡して下さりました。



卓話 (6月13日例会続き)

「80年目のテレビ」

中部日本放送株式会社
取締役副社長 塩原 実さん

この10年間でインターネットの広告は7倍以上の8680億円になりました。テレビはマイナス9%、新聞に至ってはマイナス40%です。テレビはまだインターネットの倍近い売り上げがありますが、新聞は皆さんもご存知とは思いますが、4年前にインターネットに抜かれ今はインターネットの7割の売り上げしかありません。さらに、今年2月1日にNHKが放送したテレビ20周年特番でのアンケート調査でも「無くては困るもの」の一番はパソコン(49%)次が携帯(24%)でテレビは(22%)で3位でした。パソコンがもっとも重要な情報ツールと思っている人が圧倒的になっています。しかし、インターネットに多くの情報を提供しているのが、新聞雑誌、テレビです。とはいえ情報源の重要性は、経済的にもイメージ的にも全く反映されていません。最終的な情報獲得窓口が最大のメリットを得るのは当然なのでしようが、それではマスコミは滅びてしまいます。

これが、今のネット社会の持つ危惧であると感じています。組

織だった、ジャーナリズムは今の状況が進めば、近い将来崩壊してしまうでしょう。なんとか、既存のジャーナリズムが生き残るようにならねば、それが今マスコミに携わっている人々の最大の使命です。

テレビは、生き残るために必死の努力を続けていきます。同じ時間に同じ体験を多くの人たちと分かち合える媒体はいまだにテレビが存在していません。テレビショップで大成を収めている高田社長は頑固に生にこだわっています。人には時間を感じる能力があると考えているからです。同じように見えても録画と生では効果が違うことを、実感として知っているからです。

生の魅力を、今一緒に時を過ごしている喜びと共感を伝えられれば、テレビはこれからも存続し続けられると信じています。そしてそれこそがまた見る方の幸せでもあるとおもいます。

テレビはこれからも進化していきます。ハイビジョンの4倍も8倍も情報量の多い、4K、8Kという技術が実用化されるのもそう遠いことではありません。目で見える以上の情報が得られるのももうすぐです。そして、さらに情報化も進みます。いま、皆さんが知っている番組はテレビで放送している番組の1割にもなりません。あ

なたのとなりにも、もっとあなたが必要としているソフトが存在しているのです。それを見つけてくれる検索システムも開発されつつあります。

テレビは莫大な情報を送り続けています。それをいかに皆様に見つけてもらうようにするかが、放送局にとっての大きなテーマだと思っております。これからテレビとしてマスコミをよりよくお願いいたします。

皆様の貴重なお時間を拝借でき、本当に有難うございました。最後に、CBCで放送した番組の映像をうらいたいただきます。私どものささやかな歴史です。どうぞご覧下さい。

6月13日(木)例会の案内

会員卓話

「叙勲の条件」 尾上 昇さん

6月20日(木)例会の案内

例会変更 同日

最終夜間例会

於 料亭萬茂(したも)
受付18時00分
例会18時30分

広報委員会

近藤宏一郎・林 富徳
杉浦 令淑・青木 靖高
*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。